

平成 29 年 10 月

巡視船こじま体験航海を実施！

～ 乗船者へのサプライズもありました ～

平成 29 年 10 月 7 日（土）、六管本部は、市民の方々に海と親しんでいただき、海上保安業務に対する理解を深めていただくため、広島湾において巡視船こじま体験航海を実施しました。

事前に 600 名を一般公募したところ、約 2,300 名の応募をいただきました。心より感謝いたします。

週間天気ですずっと雨だった予報が 2 日前に一転、関係者も胸を撫で下ろして当日を迎えたところ、午前 10 時過ぎから天気が急変し、一時的に大雨警報が発令される豪雨となり、乗船予定者からの問い合わせの電話が殺到しました。

しかし、正午過ぎには雨も上がり、先ほどまでの天気が嘘のように回復し、まさに体験航海日和となり、豪雨の影響で当初の予定より少なくなったものの、招待者を含めた約 720 名を乗せ出港しました。

【イベント関連】

出港後、甲板上に「うみまる」が登場すると、早速子供たちが取り囲み、大はしゃぎで戯れたり、制服を試着した乗船者と一緒に記念撮影したりと終始大人気でした。

また、写真パネル展示、学生募集、海難防止川柳コンテスト、3D海図マップ等のコーナーにも行列ができ、海上保安業務や海の安全について理解を深めてもらうことができました。

学生募集コーナーには、潜水土になりたいという若者が真剣な眼差しで職員の話聞く場面もあり、ここにまた 1 人未来の海上保安官が誕生しました。

海難防止川柳コンテストのコーナーでは、海難防止にちなんだ川柳を一生懸命考える親子の姿がありました。同コンテストは平成 29 年 11 月 30 日（木）まで募集しています。当HPに応募方法を掲載していますので、奮ってご応募下さい！

六管トピック



【海洋少年団による手旗訓練、来賓挨拶】

今回招待した「呉海洋少年団」及び「岩国海洋少年団」により手旗訓練を展示してもらったところ、緊張しながらも一生懸命に旗を振る団員、統率の取れた動作に大きな拍手が上がりました。呉海上保安部長に敬礼をする一幕もあり、基本動作もしっかりと身につけていることが窺えました。

また、来賓としてご乗船いただいた江田島市長及び(公財)海上保安協会広島支部長から、船内マイクで乗船者にご挨拶をいただきました。



六管トピック

【展示訓練】

巡視艇「ことびき」による迫力ある放水展示訓練のほか、豪雨の影響により予定していた吊り上げ救助訓練が残念ながら中止となった代わりに、MH908「はなみどり 2号」がバリエーションを変えながら何回も展示飛行をしてくれました。

また、広島カープのリーグ優勝を祝し、33年ぶりの日本一を祈念して、赤のユニフォームTシャツを着た「くれかぜ」乗組員と必死に鯉(カープ)のぼり?を表現する「くろせ」潜水士の姿に対し、乗船者は一斉にカメラを向けたり笑顔で手を振ったりと、満足していただけた様子でした。



【サプライズ!】

体験航海も終盤に差し掛かった頃、乗船者へのサプライズとして、パトロール中の関西空港海上保安航空基地所属 MA954「はやぶさ」が低空飛行してくれ、その大迫力に乗船者からは大きな歓声が上がりました。

六管トピック



「うみまる」を探そう！



今回ご乗船いただいた皆様、また、ご応募いただいた皆様、誠に有難うございました。

今後とも海上保安業務へのご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。